

取扱説明書

ZETA アドベンチャーアーマーハンドガード CL250/500

この度はZETA商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

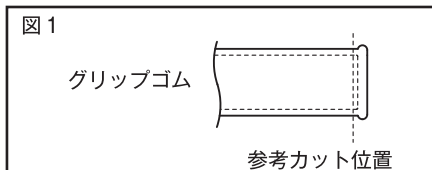
1.注意事項

- ・作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- ・既に車両に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。
- ・製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。

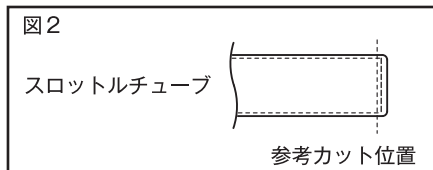
2.取付け方法

取付け前の準備

1) 左右のグリップゴムをハンドルが貫通する様にカットします(図1)。又はオープンエンドタイプのグリップに交換します。



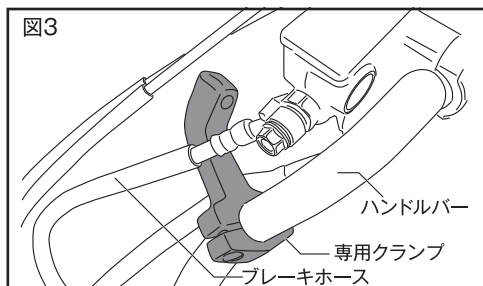
2) スロットルチューブのエンド部を加工します(図2)。又はオープンエンドタイプのスロットルチューブに交換します。



専用クランプの仮固定

専用クランプをハンドルバーに仮固定します。ハンドルバー立ち上がり部分に取付けます。図3のように、ブレーキホースと配線の間を通してください。

※ハンドガード本体の取付けの際、角度調整、位置調整が必要になります。ハンドルが傷等が付かない程度の仮止めしてください。

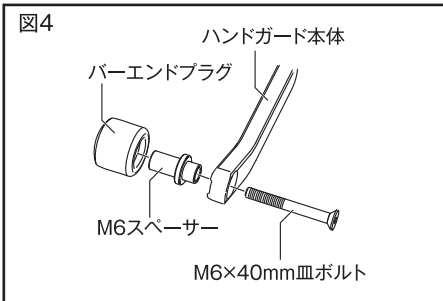


バーエンドプラグ取付け方法の選択と、バーエンドプラグ・ハンドガード本体の仮組み

車両・ハンドルバーの種類により、バーエンドプラグの取付け方は下の2種類あります。ご自身のバイクに合わせ、取付け方法を選択してください。

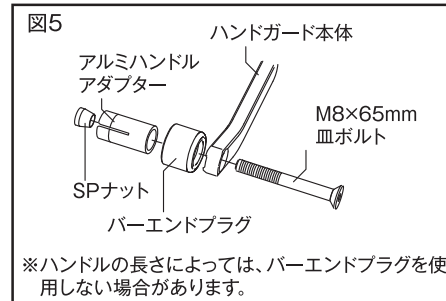
純正ハンドルバーに取付け

バーエンドプラグ、M6スペーサー、M6×40mm 皿ボルトを利用しハンドガード本体に仮組みします(図4)。



アルミハンドルバーに取付け

ハンドル内径13.5mm以上であることを確認してください。バーエンドプラグ、アルミハンドルアダプター、SPナット、M8×65mm皿ボルトを利用しハンドガード本体に仮組みします(図5)。



※ハンドルの長さによっては、バーエンドプラグを使用しない場合があります。

△【ご注意】

- ・バーエンドプラグ、スペーサー、アダプター、SPナットの向きにご注意ください。
- ・アダプターの形状をよくご確認ください。

ハンドガードの取付け

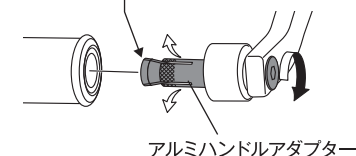
1) 純正ハンドルバーに取付けの場合、M6×40mm 皿ボルトでハンドルに直接固定してください。

2) アルミハンドルバーに取付けの場合、アダプターをハンドル内径まで広げ調整しハンドルバーへ差し込み仮固定してください(図6)。

※専用クランプへの取付け調整が必要な為、本締めはしないでください。

※アダプターがハンドル内で空回りしている場合は、再度アダプターを広げ調整してください。

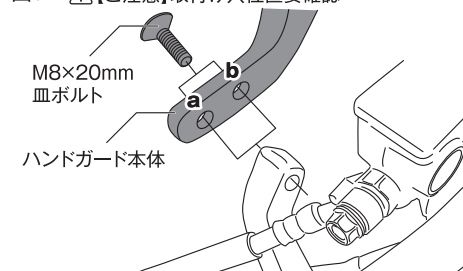
図6 アダプターの溝がSPナットの出っ張りに引っかかるようにしてください。



3) 付属のM8×20mm 皿ボルトを利用し、ハンドガード本体を専用クランプに仮固定します。ハンドガード本体にある穴の位置に注意し仮固定してください(図7)。

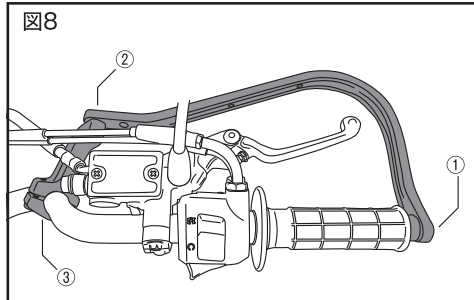
純正ハンドル…a
アルミハンドル…aまたはb

図7 △【ご注意】取付け穴位置要確認



4) ハンドガード本体の角度を決定後、各ボルトを本締めします。締め付ける順序は①を締め付けしっかりと固定し、その後②・③を数回に分け均等に締め付けます。最後にスロットルチューブがスムーズに回転するか確認してください(図8)。

5) 左側(L)も同様の手順で取付けてください。定期的に各ボルト等に緩みがないかを点検してください。



3.オプションパーツ（別売り）

次のオプションパーツを取付けることができます。
※都合により予告なく品番変更、又は廃盤となる場合がございます。

ZE72-6881 (F5370)

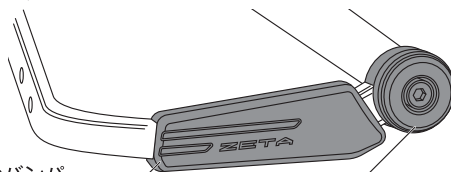
アドベンチャーアーマーハンドガード オプションバンパー

アーマーガード本体を保護します。汚れにくいシリコン製。

ZE72-6882 (F5371)

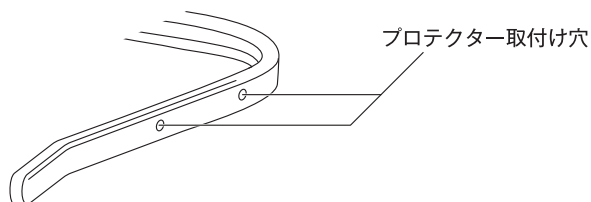
アドベンチャーアーマーハンドガード オプションスライダー

転倒からアーマーガードと車両を保護します。



4.プロテクター（別売り）の装着

ハンドガード本体にZETA XCプロテクターシリーズ/スクードプロテクターを取付けることができます。



株式会社 ダートフリースク

〒489-0005 愛知県瀬戸市中水野町2-30